



まらきら

第60号

今、ひとりひとりが...

「桜梅桃李」という言葉が好き!

それぞれ可憐に咲き使命を果たしながら人々の心を和ませてくれる花・花・花。

一人ひとりが今、居る場所で自分らしく生き、自分らしく「まらきら」と輝いていける21世紀でありたい…。

男女共同参画フォーラム

いきいき未来いが 2021

さあ一歩。誰もが秘めてる 生き抜く強さで! を開催します!

とき: 7月31日(土)

ところ: 伊賀市文化会館

スケジュール

- 13:30~ 開会 オープニング
伊賀市男女共同参画ネットワーク会議会員紹介
- 13:50~ 実行委員会会長、市長あいさつ
- 14:00~ 講演会「能の道を生きぬく〜私が挑む道〜」
講師: 宝生流能楽師 松田 若子さん
- 15:45 講演会終了

能とチェロが
コラボレーション



松田若子さん



植草ひろみさん

※手話・要約筆記
ヒヤリングループ
無料託児 あります。

編集・発行

伊賀市 人権生活環境部 人権政策課
〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内 500 番地
Tel(0595)22-9632 FAX(0595)22-9666
(令和3年5月1日発行)

編集

伊賀市男女共同参画センター情報紙「まらきら」
編集スタッフ 岡 久美子・竹山 佐代子
的場 裕子・三山 佳代子

～第1期生誕生～ 「防災こころ笑フレンズ」 12名が誕生しました

- ・実技があるとよく分かるので、ためになりました。
- ・コロナのため、メンバーとの交流が少なかった事が残念です。
- ・防災のことが知れたのでよかったです。
- ・娘、息子の母として、多様性の大切さを学び伝えることができました。また、子ども同士で話題になり、直接相談にものりました。
- ・同じ志を持った女性が集まって、様々な意見交換もできました。



第2期生へのメッセージ

第1期生の皆さんから熱いメッセージをいただきました。

- ・肩の力を抜いて、話しかけあいましょう。
- ・とても楽しく受講できます。みんなで楽しく過ごせます。
- ・いつ起こるかかわからない災害に備えて、たくさん学ぶことがあったので、ぜひご参加ください。
- ・自分自身のためにも知識を得られるので、皆さん参加してみてくださいね。
- ・知らないことを知るために勉強に来られた皆さん、お互いに頑張りましょう！！
- ・各地域での女性リーダーが必要です。ぜひ、学んでください。
- ・コロナ禍で活用までは及びませんでした。自分なら…、私の地区では…と考える時に指針となる大切なことを学べます。楽しんでください！！
- ・パワフルな女性が第1期生の仲間です。本当にきらきら輝ける自分になるための、そして大切な人を守るための防災こころ笑カレッジです。

新着図書・DVDのお知らせ



- ・ **パパは女子高生だった** 前田 良 著
女の子だったパパが最高裁で逆転勝訴して
つかんだ家族のカタチ



- ・ **映像で学ぶジェンダー**
入門結婚・家庭におけるジェンダー

男女共同参画センターでは、
男女共同参画にまつわる図書や
DVD等の貸し出しをしています。
1回に1人5冊まで
(DVD・ビデオは2本まで)、
貸し出し期間は2週間です。

「お人形は女の子の遊び」「ブロックは男の子の遊び」。そんな思い込みはありませんか？

このような“おもちゃの性別”の決めつけをなくす動きが、欧米を中心に世界中で進んでいます。最近では日本でも、モデル・タレントのりゅうちえるさんが「おもちゃと性別」について発信し話題になりました。今回は、おもちゃを性別で決めつけない、ジェンダーフリーなおもちゃについて紹介していきます。

○ジェンダーフリーなおもちゃとは

決まった定義はありませんが、従来の「男の子らしさ」「女の子らしさ」という価値観にこだわらず、男女の性差なく遊べるおもちゃのことを言います。男女を意識していないニュートラルなデザインのものや、「女の子が好むデザインの理系玩具」「男の子のお世話人形」などさまざまなものがあります。



おもちゃに対する無意識の固定観念が、子どもの自由な発想や可能性を奪い、子どもの嗜好を無視して親の願望を押し付けることで、子どもの自尊心を傷つけています。そんな“おもちゃの性別”に否と唱え、個々の興味や関心を大切にしようという社会意識の高まりにより近年増加し「新世代のおもちゃ」として注目されています。

自分の性別と違うおもちゃを好きで「自分っておかしいのかな」と悩んでいる子に、「好き」と言っていんだよと伝えたい。そんな想いから生まれた「ジェンダーフリーなおもちゃ」の登場は、ジェンダーにとらわれず多様性を認め、多様な主体が活躍できる男女共同参画社会の土壌ができてきたことを示しているような、明るい光を感じます。

(男女共同参画係)



伊賀市男女共同参画ネットワーク会議
(いきいきネット) 会員紹介

伊賀市母子寡婦福祉会

当会は昭和 25 年 5 月に結成され今日に至る歴史ある会です。母子・父子家庭及び寡婦の方は、誰でも入会できます。会員相互の親睦を図ると共に生活向上を目指して取り組んで参りました。現在の会員数は 88 名です。発足当時に比べ社会環境や情勢は変わりました。福祉制度も充実しつつあります。しかしながら悩みが全て解決出来るわけではありません。同じ立場の人と語り合い、励まし合う事も助けの一端となります。

子どもと共に年 1 回バス旅行、苺摘み体験など開催しています。またヨガ教室にて体力作り、事前に会員から子育て中のひとり親家庭・寡婦家庭の生活不安や疑問点をまとめて議会事務局へ提示し、市議会議員との懇談会の時に回答を頂き、市政に反映させて頂く事もあります。社会の宝である子ども達とその母・その父、かつての母である寡婦が幸せに暮らせるように頑張りたいと思います。

